

産業厚生常任委員会会議録

- 1 日 時 平成28年3月15日(火)
16時50分開会 17時16分閉会
- 2 会議場所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：奥秋康子 副委員長：原 紀夫
委 員：桜井崇裕、佐藤幸一、安田 薫、西山輝和
議 長：加来良明
- 4 事務局 事務局長：佐藤秀美、係長：渋谷直親
- 5 説明員
- 6 議 件
(1) 所管事務調査の申し出について

(2) その他
7. 会議内容 別紙のとおり

委員長：(奥秋康子) お疲れのところ集まっていたいただき、ありがとうございます。これから、産業厚生常任委員会を開催する。案内したとおり先日諮った所管事務調査についての申し入れについての協議をお願いする。

(1) 所管事務調査の申し出事項

委員長：今回調査項目を出してもらっているが、何か考えてきているか。

原委員：今日の一般質問を通して感じていたが、牧場の関係を非常に気にしている。昨年の議会の中で農協の組合長も変わり、聞いてないとは言わないということで進んでいると思っていたが、今日は8億の金をかけてやるということ saying。どう流れて進んでいるのかわからないので一度現地を見て、以前にも苦情があり今日も肥料の関係も出ていた。委員会としても町に意見を出したり、農協に出向いてもらって話を聞くことが必要ではないかと思っているがいかがか。

委員長：原委員から牧場関係の実態や状況の調査という意見が出た。農協関係者の話も聞きたいとのことだがいかがか。

安田委員：前回の会議で色々と意見が出たので、今日はまとまっているのかと思っていたが、新たに意見が出されたがそれも必要なことなのでそれで進んでもいいと思う。

委員長：新たに項目が加わったが、前回出た項目も含めて調査してはどうかとのことだがいかがか。もしなければ皆さんから提案していただいたものを私がある程度まとめてみた。毎回項目を聞くことも大変なので皆さんから出されたものをある程度の1年間のプランにしてみた。内容については事務局から説明をお願いしたい。

渋谷係長：委員長、副委員長と相談して、前回皆さんから出された意見を含めて12月定例会までの所管事務の申し入れについてのスケジュールを作ってはどうかと提案があったので事務局も加わって考えてみた。先ほど原副委員長からも提案があった牧場を含めて、桜井委員からも意見があった農協関係者との意見交換や林産業の振興、委員長からの安心安全なまちづくり、安田委員からの公園の管理を含めての案を示させていただきたいと思うがよろしいか。

(はいの声あり)

渋谷係長：まず、どの時期に行うかというのは改めて検討してもらえればと思うが、案としては3月の申し入れとして、町内の林産業の振興又は農畜産業の振興として申し入れてはどうかと考えている。それに含めて、今後2泊3日の道内での視察も考えているが、それも関係があるので継続調査をすることを考えると林産業の振興については1度の機会での調査でも構わないのではと考え、農畜産業の振興は視察も含めながら3月の申し入れと6月での申し入れの中での期間で言うと4月から8月までの調査として行っはいかかと考えている。加えて委員長から提案のあった防犯や地域の安全という調査も継続調査として長いスパンでの調査にしてはどうかと考えている。視察する場所については今後検討していただくということで考えているが、まずは3月の申し入れでは林産業又は農畜産業の振興と安心安全なまちづくりについてのの中から2つの項目にさせていただいて、6月の申し入れについては継続調査をすることとして農協や牧場といった現地視察を含めた管外視察を行っはいかかと考えている。9月の申し入れについては調査する時期は10月か11月になると思うが、3月に行う調査が町内の林産業の振興を含めると3項目になり、項目数が多く調査が大変であればこの時期に持ってきてもよいのではないかと思う。加えて公園の管理及び整備計画というような形で管内に忠類や更別に立派な遊具施設があるが、そういった施設を視察する前段に庁舎内で所管する担当課からの聞き取りなどを行った後に現地の視察調査を行っはどうかということをや正副委員長と事務局で相談したので報告をさせていただく。

委員長：事務局から説明をしてもらったが、6月の林産業の推進や農畜産についての調査と安心安全なまちづくりということで3つの項目の調査が難しいということであれば、林業の調査であれば継続しての調査ではなくてもよいと思うので時期をずらしてもよいのではと思うが意見はあるか。

渋谷係長：先ほど言った調査の項目名については、事務局で分りやすくするために勝手に考えた名称なので正式なものではないのでご注意願いたい。項目名や詳しい内容については皆さんで審議をしていただきたい。

桜井委員：農協関係者との意見交換ということで、今回の予算委員会でも堆肥ペレットの問題があった。農協の理事者や職員が組合員のところへ行って販売の促進を行っているといった今までと違う取り組みがされている。3年間で収支を上げていく決意も感じている。しっかりと農協の理事者の話を聞く場が必要ではと思う。付随してにんにくの関係もある。所管の中でしっかりと意見交換をする場を作ることが必要だと思っている。

委員長：意見交換として、調査をしながら相手の状況を議論というか意見交換をするということだが、これも考えた中での今回の提案である。

原委員：全体的に理解をした。それで4月5月の関係については林産業についてと農畜産についてということで農林課と農協との意見交換を含めてというのはいいと思う。私が先ほど言った町営牧場の関係についてを9月の申し入れの際に町内の林産業の振興が入っているところを抹消してここの部分に町営牧場についての運営を入れて調査してはどうか。あるいは6月の申し入れにしてみてもどうか。公園についての計画も町では色々な構想があるようだ。議員として様々な情報を受け止める必要があるので調査をする必要があるのではないか。

委員長：牧場の関係は農畜産業の調査に入れることはスケジュールでは難しいだろうか。

渋谷係長：視察先としては酪農業が盛んな道東方面を主として考えており、牧場の話題が農協との意見交換の中でも出てくるのではないかと考えていた。かなり忙しいスケジュールになるのかもしれないが管外視察へ出た時に例えば根室管内の中標津町では開陽台などの大きな観光を含めた牧場がある。運営は第3セクターか直営なのかは調べていないが、中標津町のホームページにも情報が出ていたので、その場所へ行く前段としての町営牧場を調査するというのも可能ではないかと考えている。

委員長：説明をしてもらったが、管外に行くときには牧場の調査ということで中標津町などへ行くことも含めた調査もできるのではとのことだった。事前に町内の牧場の調査も必要だろうとのことだった。

原委員：確認をしたい。3月の申し入れ項目に入れる農畜産業についての調査は農林課と農協との調査を実施する中に町営牧場の話も入れてはとのことだが、現地を見るとということになると林業も絡んでいくが、それでいいのかどうなのかを検討した方がいいのでは。

委員長：原委員から提案があったが、牧場についても農畜産業に関わっての調査に入れるとボリュームが大きくなるので町内の林産業についてはどうしたらよいかとのことだったが、日程的に無理がかかるようであれば秋の9月の申し入れ時に調査を入れると日程的に無理がかからないのではないかと思いますがいかがが。

(いいですの声あり)

委員長：今回は牧場を含めた農畜産業についての調査と安心・安全なまちづくりということで町民生活課から町の治安状況や子どもを不審者から守る対策などの現状を聞き取りしていきたいと思うがいかがが。

(よろしいですの声あり)

西山委員：農畜産の方はやるのがたくさんあるのでそこまでやっても大丈夫か。

委員長：ボリュームがあるが継続審査ということで6月までには結果は出せないと思う。継続調査にして2つの項目をあげるが調査の日には1日で終わるとは限らない。

西山委員：防犯関係については林業の方と一緒にやった方がいいのではないかと思います。ペレットや牧場だけでも2日はかかると思うが大丈夫か。にんにくもあるだろうし。

渋谷係長：町内の施設を見るということも意見が出ていたので、視察調査はするのだろうとは思っている。牧場についても意見が出たとおりだろう。にんにく工場を見るということは時間があれば見ることは可能かとは思いますが、そこまでは考えていなかった。経営状況などは農協の方々との意見交換の中で、例えばその中で臭気についても話ができるのではないかと考えている。私が持っているこの資料は委員の皆さんに渡していないので、話が見えないところもあるかもしれないが、6月に申し入れをして管外の視察をするために、町民生活課などから町の状況を事前に半日だけでも調査はしておかなければならないのではないかと考えている。自分の町の状況がわかっていない中での町外視察とはならないのではないかと。前段での調査は必要と考えている。

委員長：自分の町の状況が分からない中では他町へ行っても分からない部分もあると思うのでこのようなスケジュールを組ませていただいたが西山委員よろしいか。

西山委員：よろしいです。

委員長：林産業の調査は9月の申し入れとすることにして今回は安心安全なまちづくりと牧場を含めた農畜産業についてを申し入れたいと思う。今年度のスケジュールを作り、先ほど事務局から説明があったが今回の調査は継続をした中で管外への調査を考えている。

渋谷係長：農業関係の勉強ということで畜産関係になるとやはり道東方面が適しているところが多いのではないかと考えさせていただいた。安心安全については案として釧路方面本部なども考えてはみたが、相手が受けてくれるかどうか分からないところもあり、新得警察署もあるので現時点では限定しなくてもよいのではと思う。管内外において防犯などの先進的な取り組みをしている町村等がたくさんあるのでそういうところを主として調査してはどうかとも考えている。調査する町村や施設などについては事情に詳しい委員もいると思うのでそういう紹介を後日受けながら考えてみてはいかがかと思っている。

委員長：安心・安全なまちづくりについては先進的な取り組みをしている町を調査するという考えでこれから事務局を交えて考えていくことになると思う。農畜産業の振興ということでこれも場所は確定していないが視察に行きたいと思う。状況に応じて2泊での視察になると思う。よろしいか。

(よろしいですの声あり)

委員長：9月の申し入れは安田委員から提案のあった公園の整備等に関して管内に先進的な公園が更別村や忠類にあるようなので視察をしたいと考えている。原委員から意見のあった林産業の調査については秋になるがその時に調査を行いたいと思う。

(よろしいですの声あり)

委員長：今回はそのように申し入れをしたいと思う。

(2) その他

委員長：その他について特に何かあるか。先ほどの所管事務調査については相手方の都合もあるので追って連絡をする。なければ以上で産業厚生常任委員会を終了する。